

# 〔県議会だより〕

平成31年 睦月

初春のお慶びを申し上げます。

本年は、平成の世から新しい元号へと変わり、気持ちも心も一新！新しい目標に向って、進んでいくのに絶好の年になりそうです。

自分なりに、平成の30年間を振り返ると、夏・冬のオリンピックで日本人選手の活躍で明るいニュースもあったものの、阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、北海道胆振地震、そして、広島や岡山、九州北部をはじめとする大水害等々、災害が多い「平成」だったような感じがします。

だからこそ、安全・安心の地域づくりに政治の役割が求められています。

11月定例議会 一般質問を行いました。

1. 平成31年度当初予算編成について
2. 佐賀県「食」と「農」の振興計画2015について
3. 知事公舎の在り方について
4. 県北部地域の道路整備について

佐賀-唐津道路（唐津IC-長部田IC間）整備促進への取り組み

- (1) 国道202号唐津大橋の4車線化について
- (2) 西九州自動車道のサービスエリア予定地について
5. 唐津港の整備と利活用の促進について
  - (1) 東港地区の航路・泊地の浚渫と今後の見通しについて
  - (2) クルーズ船の寄港促進について
6. 県内就職を進めるための企業誘致について
  - (1) 企業進出の状況について
  - (2) 新産業集積エリア唐津に係る企業誘致の取り組みについて
  - (3) 今後の県北部地域への企業誘致の取り組みについて

以上の6項目について質問をいたしました。

今年は、佐賀県が発展していくための重要な政治課題に一定の方向を示していく一年になろうと考えます。

これからも、皆様の「思い」を大切にしながら「自信と誇りの持てる佐賀県」を目指し、正面から取り組んでまいります。

ご家族の皆様に幸多き年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

佐賀県議会議員 農林水産商工常任委員長 大場 芳博